

法人本部

社会福祉法の改正がなされ、2017年度はいよいよ社会福祉法人改革が実行されることになった。聖隷福祉事業団（以下聖隷）では、法案検討段階から改革の内容について情報収集に努め、早期から検討、準備に入ることができた。聖隷は他の社会福祉法人の模範となる気概を持って社会福祉法人改革に取り組んでいく。

法人本部では次の項目を2017年度重点目標として掲げる。

1. 社会福祉法改正を機会に先進的な組織改革を実施する
2. 積極的な人材登用と多様な人材が働きやすい職場環境を作る
3. 共生社会実現に向けた施設の役割分担と連携体制の可視化を行う
4. 地域ニーズに合った強みを伸ばし経営面の更なる強化と持続性を図る
5. 生産性・効率性を向上させる仕組みの構築と意識改革を行う
6. 防災対策に加えて防犯対策の取組みを推進する

人材の確保・育成は聖隷の事業の根幹であり引き続き注力していく。専門職種はもちろん、障がい者や外国人など多様な人材が採用でき、活躍できる環境を整備していく。特に女性の活躍、働きやすい環境づくりに引き続き注力する。政府が進める「働き方改革」の中で時間外労働へ対する規制が強化される方針であり、聖隷においても時間外勤務の削減に今以上に取り組んでいく。関連して、聖隷の事業および法人本部の生産性・効率性を向上させる仕組みづくりを進める。

今後の医療福祉のキーワードは「地域」であることを強く意識し、聖隷内外の連携、情報共有に寄与する仕組みを研究していく。また2016年度は聖隷の多くの施設が経営改善の成果を上げることができた。地域のニーズを的確にとらえて、貢献できた結果であると考えられる。施設の更なる経営改善に向けて、経営分析、報告機能の強化を図っていく。

災害発生時の広域連携体制やBCP構築にも引き続き取り組んでいく。防犯体制については各施設の取組みを情報発信し、抑止効果を高めていく。

社会福祉法人がより注目される年になると思われるが、法人本部は地域や施設のニーズを拾い、より良い仕組みや新たな取組みを創造していけるように活動をしていく。

各部署は、次の年度事業目標（重点施策）を策定する。

【各部署の年度事業目標】

[総務部]

1. 社会福祉法改正に対応した詳細制度設計と規則整備
2. 女性活躍推進に向けた育児・介護に関する両立支援制度の充実
3. 労働時間の適正管理に向けた取組と労働関係法改正への適切な対応
4. ICT等の活用による業務の省力化とペーパーレス化による省資源化の推進
5. 総務業務における生産性向上への継続的な取組推進と業務連携の検討と構築
6. BCPの強化と防犯体制の見直しと再構築

[人事企画部]

1. 2018年4月より新人事制度の運用を円滑に行う
2. 人事給与システムの人材情報を充実して人事異動案に反映する仕組みを構築する
3. 将来にわたって地域を支える優秀な人材を確保するためのコストも意識した仕組みをつくる
4. 多様な人材の採用を行う取り組みを中長期の視点で行う
5. 働き方のダイバーシティ推進を後押しする人材育成体制を構築する
6. 外国人介護人材の確保・育成スキームを構築する
7. 初任者研修を介護職の資格取得の入口として位置づけ実務者研修へ繋げる
8. 介護福祉士国家試験受験者の受験ニーズに応じた実務者研修を企画運営する
9. 喀痰吸引等研修の質の向上と指導看護師の養成を行う
10. その他外部研修事業の実施

[財務部]

1. 社会福祉法人制度改革に伴う対応と組織検討
2. キャッシュ・フロー経営による効果的な資金活用の実践
3. 経営分析、報告機能強化による事業団経営管理の推進
4. 経営視点を持った経理職員の育成
5. 財務部門における生産性・効率性向上に向けた取り組み
6. 事業団内部統制の推進
7. 接客力の向上

[総合企画室]

1. 社会福祉法改正に対応した組織の構築と新たな組織の在り方の研究
2. 中期事業計画 2016-2020 の達成に向けた進捗確認と支援
3. 人時生産性の公表と生産性・効率性向上の取組みの横展開
4. 犯罪抑止のために防犯対策についての広報を強化
5. 聖隷内部および関連法人の経営改善支援
6. 法人ホームページの改定

[総合情報システム部]

1. 組織改革を支える情報基盤の構築と情報システム部門の組織力強化
2. 情報セキュリティ教育と次世代システム要員の技術・能力向上
3. 事業団内外の連携・情報共有に寄与する情報システムの構築
4. 経営面強化を支える情報資産の活用と情報リテラシーの更なる向上
5. 高品質なサービスを提供する仕組みを支えるシステムの活用促進
6. 情報システムの災害対策及び事業継続のための環境整備

[監査室]

1. リスクベースによる内部監査実現に向けた取組みの開始
2. 内部監査の効率的・効果的な実施
3. コンプライアンス経営への側面支援